

## 1. NIF2 リストアップ

開いている NIF2(.dat)データについて、レイヤ等を指定し、該当する地物をリストアップします。

ダイアログで指定した条件に全てあった地物をリストアップします。



上記は、開いている全ての NIF2(.dat)について、レイヤ==30、ラインタイプ=36 の地物をリストアップしたいケースです。

### ファイル名

開いている NIF2(.dat)ファイル名を表示します。リストアップの対象となるファイルを選択して下さい。

### レイヤ

選択されている NIF2(.dat)のレイヤの一覧を表示します。リストアップする地物について、レイヤを指定して絞り込みたい場合、チェックを入れて、レイヤを選択して下さい。

### キーコード

選択されている NIF2(.dat)のキーコードの一覧を表示します。リストアップする地物について、キーコードを指定して絞り込みたい場合、チェックを入れて、キーコードを選択して下さい。

### キーコード

選択されている NIF2(.dat)のキーコードの一覧を表示します。リストアップする地物について、キーコードを指定して絞り込みたい場合、チェックを入れて、キーコードを選択して下さい。

## ラインタイプ

選択されている NIF2(.dat)のラインタイプの一覧を表示します。リストアップする地物について、ラインタイプを指定して絞り込みたい場合、チェックを入れて、ラインタイプを選択して下さい。

## タイプ

NIF2(.dat)の地物のタイプについて、指定します。最低、どれか一つは選択して下さい。

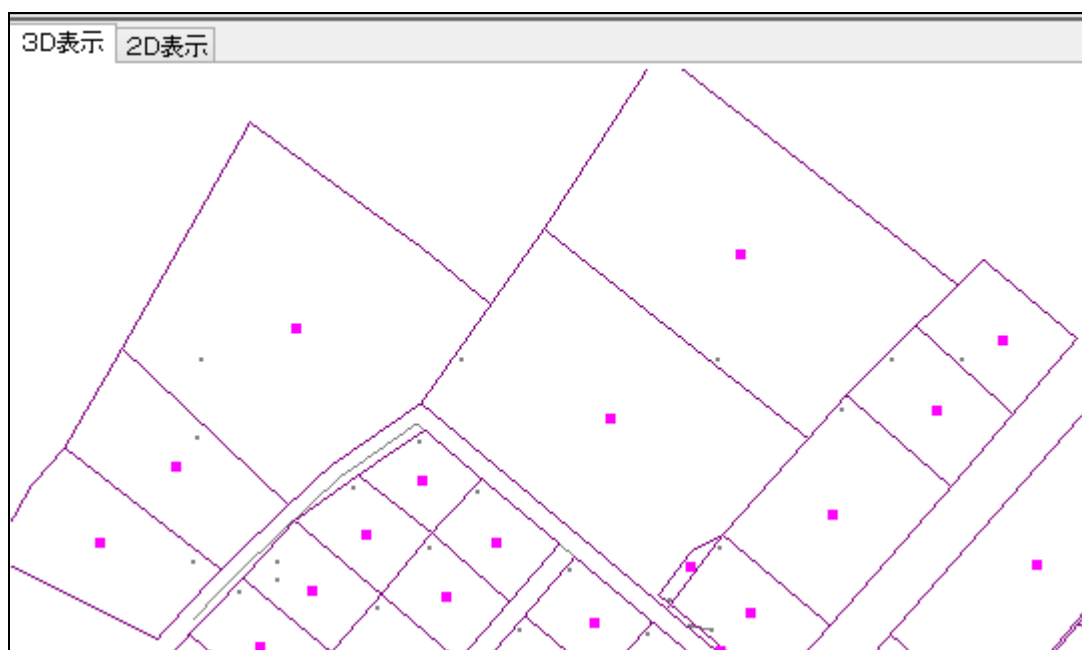
ポリゴン	NIF2 のコード=61,62 で構成されるポリゴンと、 コード=161,162 で構成される Z 座標付ポリゴンのポリゴン
ポリライン	NIF2 のコード=1,2 で構成される線分と、 コード=101,102 で構成される Z 座標付線分がなすポリライン
シンボル	NIF2 のコード=27 のシンボルと、 コード=127 の Z 座標付シンボル
注記	NIF2 のコード=20 から 60 までの注記

## ポリゴン・ポリラインの線を表示する

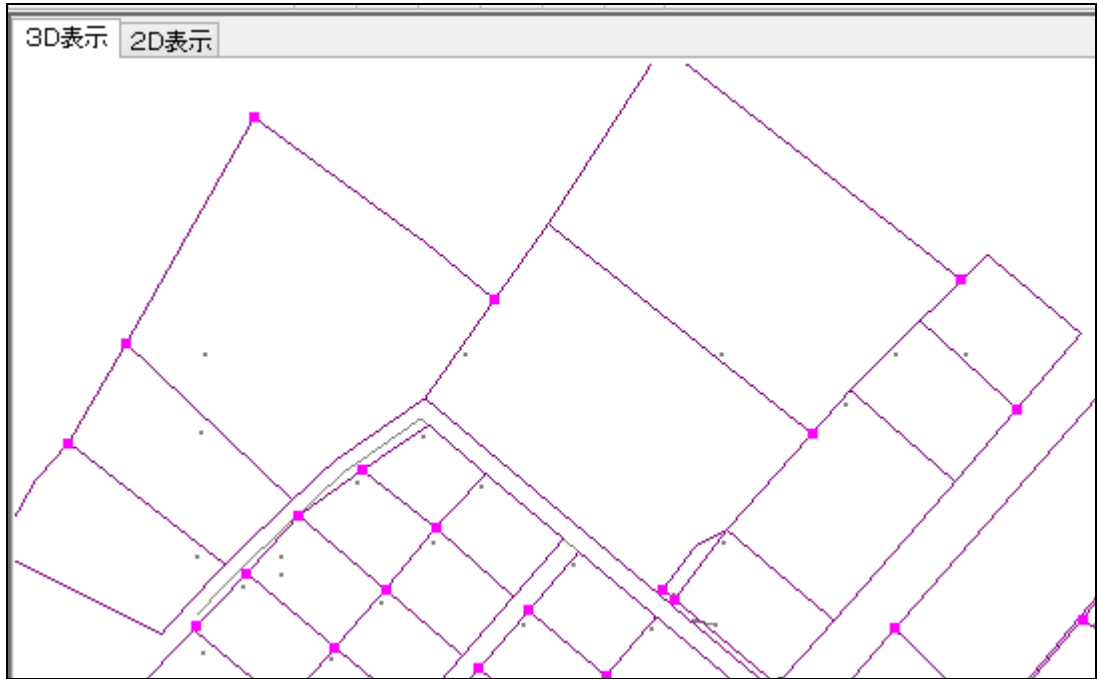
ポリゴンとポリラインについて、[3D 表示]パネルにマゼンタで線を表示します。OFF の場合、始点のみを表示します。

## ポリゴンのチェック点を中央付近に表示する

ポリゴンについて、[3D 表示]パネルに、点を中央付近に表示します。ポリゴンの中央を計算するため、表示までの処理時間が増えます。

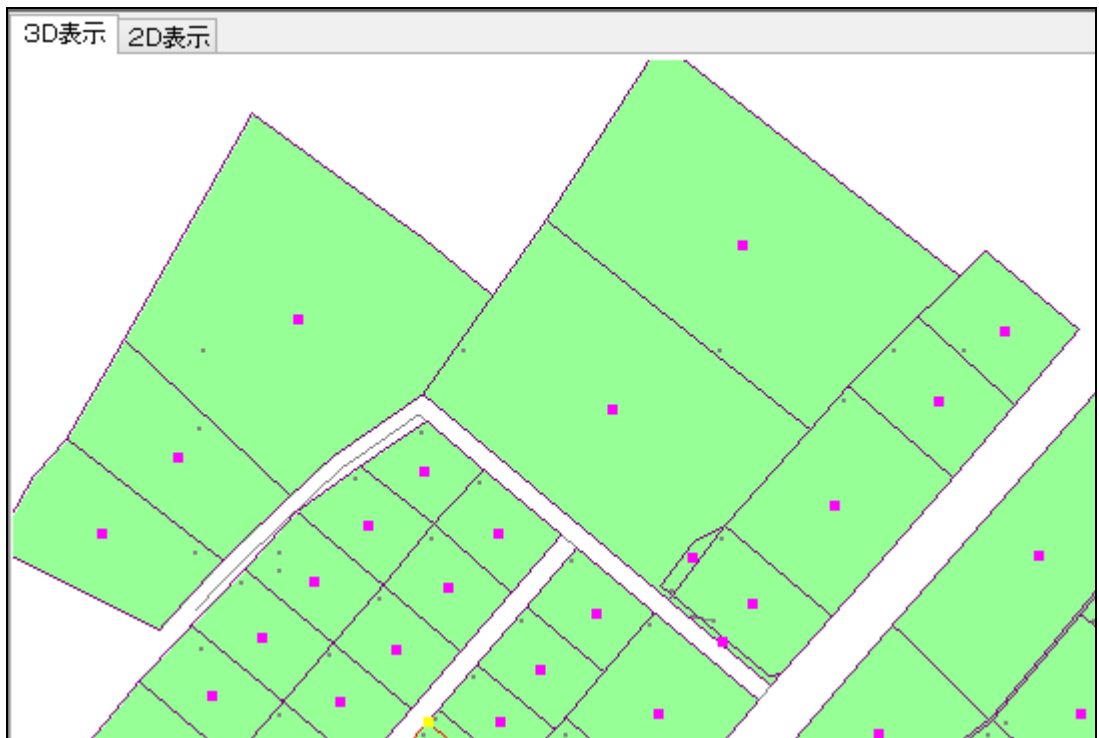


OFF の場合は、ポリゴンの始点位置に点を表示します。



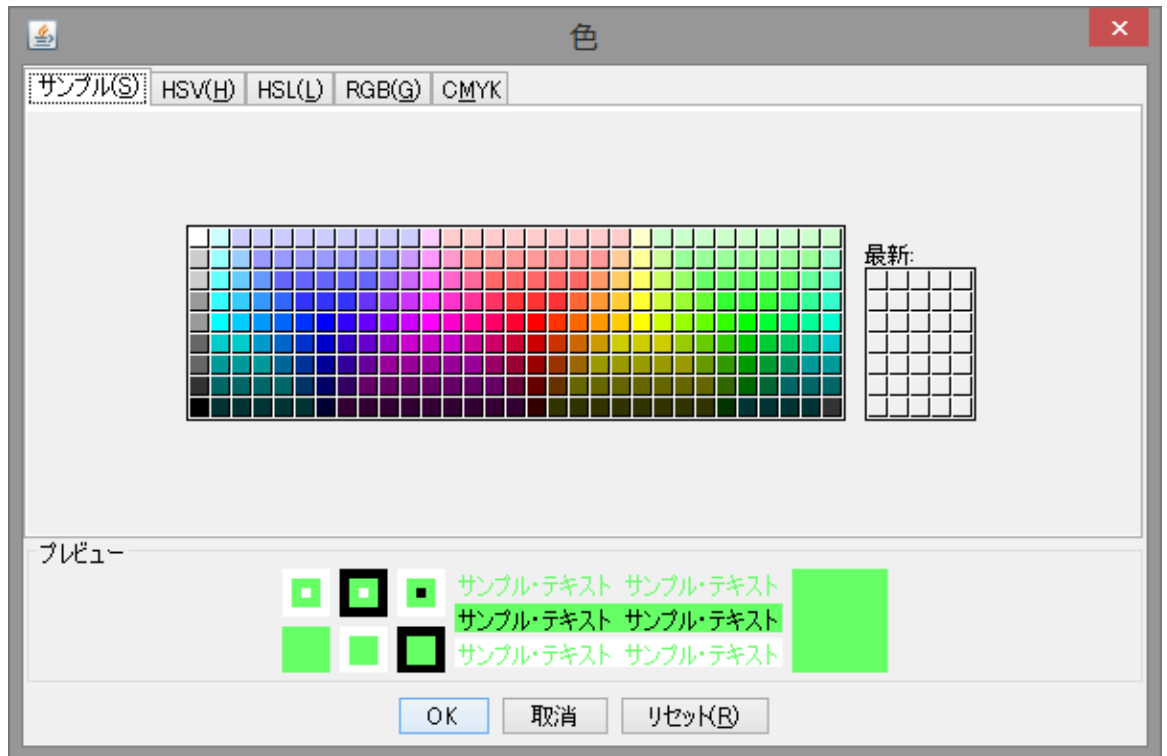
### ポリゴンを塗りつぶす

ポリゴンについて、内側を塗りつぶして表示します。ポリゴンの内側に TIN を作成し表示します。

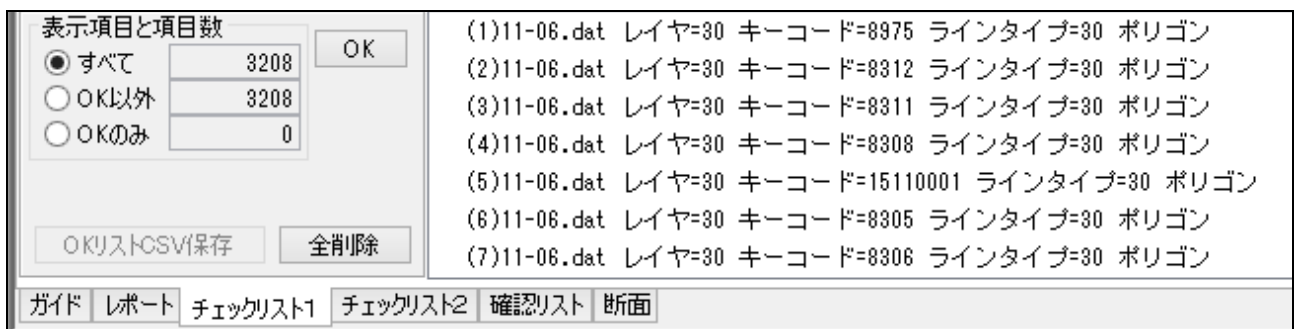


上図では、道路部分のデータがないことがわかります。

表示色は、ダイアログの「表示色」ボタンで指定できます。

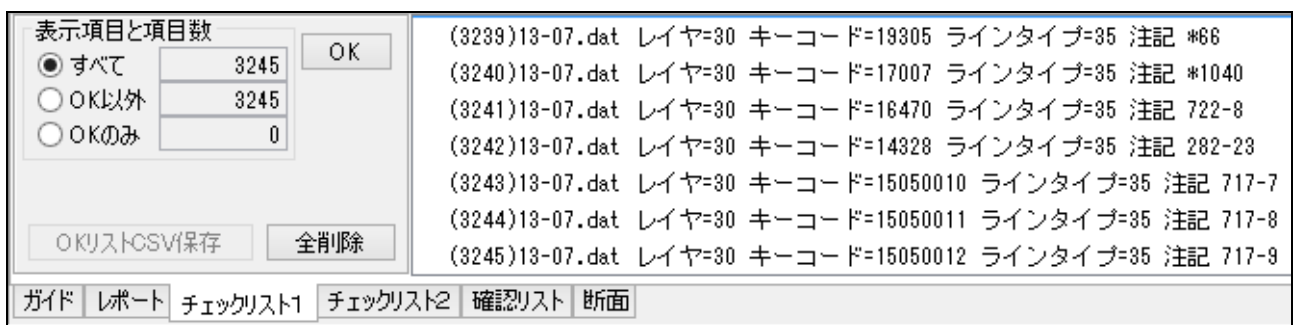


リストアップ結果は、チェックリストと「3D表示」パネルに表示します。



チェックリストには、ファイル名とレイヤ、キーコード、ラインタイプ等を表示します。

上図は、レイヤとラインタイプを指定した例で、キーコードは異なる値が表示されています。



上図は、注記をりすとアップした例です。最後に注記の文字列を表示しています。

## 2. TIN 作成 地籍フォーマット 2000

メニュー「TIN/TIN 作成 地籍フォーマット 2000」に「図根点(図根点を結ぶ三角ポリゴンの TIN 作成・表示)」を追加しました。

